

人間とは考える葦である



発行日:2023年4月20日
発行者:大澤 和将

2023年 5月 講師予定表

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	和将 赤羽	定休日	井上	井上	倉林 和将	和将 梅澤
7	8	9	10	11	12	13
定休日	叶夢 篠澤	定休日	井上 倉林	倉林	赤羽 和将	叶夢 梅澤
14	15	18	17	18	19	20
定休日	和将 篠澤	定休日	井上 倉林	叶夢	赤羽 叶夢	和将 梅澤
21	22	25	24	25	26	27
定休日	叶夢 篠澤	定休日	井上 倉林	倉林	赤羽 和将	叶夢 梅澤
28	29	30	31			
定休日	叶夢 篠澤	定休日	井上 倉林			

※あくまで予定です。予告なく変更する場合があります。最新の予定はホームページよりご覧ください。

～お知らせ～

・最低賃金の引き上げに係る料金の値上げに関して
ご存じの方も多いと思いますが、昨年10月に最低賃金が引き上げられました。コース料金は変えたくないという思いでここまで来ましたが...

断腸の思いではありますがコース料金を値上げすることになります。新料金や値上げ時期など、詳細は改めて連絡いたします。ご協力の程、何卒よろしく願い申し上げます。

・座席制限解除のお知らせ

感染症対策として、生徒同士が向かい合わないよう座席の制限を設けていましたが、5月8日をもってこの制限を解除します。

～講師からの一言～

「人間とは」この後に続く言葉で何を思いうかべたでしょうか。人によって違うのかもしれませんが、私がここで紹介したいのは、「人間は自然のなかで最も弱い一茎の葦にすぎない。だが、それは考える葦である。」というフランスの思想家パスカルの言葉です。葦とは弱い植物のこと。人間は自然界では葦のように弱い存在ですが、葦とは決定的に違う点があります。それは、自ら考えることができるということです。人間は考えることでほかの生き物との生存競争に勝利し、文明を発達させてきました。「考える」という動作が人間を人間たらしめているのです。

と、宗教じみたことを語ってしまいましたね笑 今月は私、代表の大澤和将がお便り担当です。なぜこんな仰々しい話を始めたかというと、「考える」ことの重要性を伝えたかったからです。肺や筋肉と同じで、脳も使えば使うほど活性化し、使わなければどんどん鈍っていきます。勉強しろという話ではありません。日々の生活や人間関係など、頭を使う場面は多々あると思います。流されて生きるのではなく、自分で考えて、自分の行動を決定するようにしましょう。

◇自由と規制◇

コロナウイルス感染症に対する警戒度が徐々に引き下げられ、人々もコロナ前の暮らしを取り戻しつつあります。先月はマスクが自由になりましたし、5月からは座席の制限も解除されます。だんだんと「自由」が増えてきていますね。ここで改めて言っておきたいのは「だからといって感染予防をしなくていい」という思考に陥ってはいけないということです。自由に溺れた先にあるのはさらなる規制なのだから。

私は高崎高校という高校に通っていましたが、非常に校則が緩い高校でした。そもそもなぜ校則があるのかというと、まとまりのある集団にするためです。足並みを乱す人がいるから、それを規制するという方向へ行ってしまうのです。その点、私の母校は規制するまでもなく、各々が自律的に一般常識に基づいて「やっていいこと」と「やってはいけないこと」の線引きができていたため校則で厳しく取り締まる必要がありませんでした。

伝えたいのはこれと同じことです。今、私は皆さんに今まで塾として行ってきた感染症対策という「規制」を解除して「自由」を与えました。もし、これが原因で皆さんが予防を怠ってしまうと、再び規制しなくてはなりません。ぜひ、それぞれが節度を持って行動してください。

